

対 応 後

別紙様式 1

農業農村整備事業等再評価地区別資料

局 名	近畿農政局
-----	-------

都道府県名	兵庫県	関係市町村名	淡路市（旧一宮町）
事 業 名	農村地域防災減災事業 （地すべり対策事業）	地 区 名	江井鷹ノ巣
事業主体名	兵庫県	事業採択年度	平成18年度

【事業内容】

事業目的： 本地区は、兵庫県淡路市に位置する地すべり防止区域で、地すべりの発生により、農地・農業用施設及び公共用施設への被害が懸念されている地域である。

このため、本事業を実施することにより、農地・農業用施設をはじめ人家、人命及び公共用施設等の地すべり被害を防止し、国土の保全と民生の安定を図るものである。

地すべり防止区域面積：

51ha

主要工事計画：

抑止杭 773本

水抜きボーリング工 3,855m

押え盛土工 857㎡

総事業費：1,153百万円（計画総事業費：1,153百万円）

工期：平成18年度～平成29年度（計画工期：平成18年度～平成29年度）

関連事業：なし

【項 目】

ア 事業の進捗状況

平成28年度までの進捗率は約94.6%となっており、今年度に地すべり対策工事を終え、平成29年度には概成調査、判断を行い事業概成する予定である。

①計画工期に対して著しい変更は認められないか

本地区は、地区内で併せて実施していた中山間総合整備事業との施工調整及び平成25年度に発生した新たな地すべりへの対策を追加したことから工期を延伸しており、現在は平成29年度概成に向けて事業の進捗を図っている。

②地元負担等について、関係者間の合意形成が図られているか

地元負担については、管理者である兵庫県が負担するため地元負担はないが、対策工についての関係者との合意形成は図られている。

イ 関連事業の進捗状況

①「農業農村整備事業管理計画」等に即し、関連施策等との連携・調整が行われているか

本地区は、淡路市が策定する農業農村整備事業管理計画に位置付けられているほか、淡路市総合計画等の関連施策と適切に連携、調整が図られている。

②国営附帯地区については、国営事業との進捗調整が図られているか

本地区は国営附帯地区に該当しない。

ウ 農業情勢、農村の状況その他の社会経済情勢の変化

①地すべり防止区域面積の増又は減が10%未満であるか

現 行

別紙様式 1

農業農村整備事業等再評価地区別資料

局 名	近畿農政局
-----	-------

都道府県名	兵庫県	関係市町村名	淡路市（旧一宮町）
事 業 名	農村地域防災減災事業 （地すべり対策事業）	地 区 名	江井鷹ノ巣
事業主体名	兵庫県	事業採択年度	平成18年度

【事業内容】

事業目的： 本地区は、兵庫県淡路市に位置する地すべり防止区域で、地すべりの発生により、農地・農業用施設及び公共用施設への被害が懸念されている地域である。

このため、本事業を実施することにより、農地・農業用施設をはじめ人家、人命及び公共用施設等の地すべり被害を防止し、国土の保全と民生の安定を図るものである。

地すべり防止区域面積：

51ha

主要工事計画：

抑止杭 773本

水抜きボーリング工 3,855m

押え盛土工 857㎡

総事業費：1,153百万円（計画総事業費：1,153百万円）

工期：平成18年度～平成29年度（計画工期：平成18年度～平成29年度）

関連事業：なし

【項 目】

ア 事業の進捗状況

平成28年度までの進捗率は約94.6%となっており、今年度に地すべり対策工事を終え、平成29年度には概成調査、判断を行い事業概成する予定である。

①計画工期に対して著しい変更は認められないか

本地区は、地区内で併せて実施していた中山間総合整備事業との施工調整及び平成25年度に発生した新たな地すべりへの対策を追加したことから工期を延伸しており、現在は平成29年度概成に向けて事業の進捗を図っている。

②地元負担等について、関係者間の合意形成が図られているか

地元負担については、管理者である兵庫県が負担するため地元負担はないが、対策工についての関係者との合意形成は図られている。

イ 関連事業の進捗状況

①「農業農村整備事業管理計画」等に即し、関連施策等との連携・調整が行われているか

本地区は、淡路市が策定する農業農村整備事業管理計画に位置付けられているほか、淡路市総合計画等の関連施策と適切に連携、調整が図られている。

②国営附帯地区については、国営事業との進捗調整が図られているか

本地区は国営附帯地区に該当しない。

ウ 農業情勢、農村の状況その他の社会経済情勢の変化

①地すべり防止区域面積の増又は減が10%未満であるか

対 応 後	現 行																
計画どおりであり、変更はない。 ②主要工事計画の著しい変更が認められないか 主要工事計画の著しい変更は認められない。 なお、併せて実施している中山間総合整備事業との調整等により生じた主要工事計画の変更に対応して平成29年2月に実施計画書を変更している。 エ 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化（費用対効果分析の結果を含む） ①工法や事業量の変更に伴う事業費増分（労賃又は物価の変動によるものを除く。）が計画事業費の20%未満であるか 事業費増分（労賃又は物価の変動によるものを除く。）は計画事業費の20%未満である。 なお、現地実情の精査や事業実施中に新たに発生した地すべりへの対策等により生じた事業費の増に対応して平成29年2月に実施計画書を変更している。 ②市町村等が策定する農業振興計画等との整合が図られているか 事業の特性により該当なし。 ・費用対効果分析の結果（B/C） <u>1.56</u>（現計画時 1.57） オ 環境等の調和への配慮 工事の実施にあたっては、濁水発生や土砂流出の防止に努めるほか、騒音、排ガス対策型の建設機械を使用し、周辺への影響を極力軽減するなど、環境等へ配慮している。 カ 事業コスト縮減等の可能性 仮設道路等に再生骨材等のリサイクル製品を使用することにより、コスト縮減が図られている。 キ 地元（受益者、地方公共団体等）の意向 地すべり対策事業と中山間総合整備事業を併せて実施することにより、農地、農業用施設の安全性が高まるとともに、優良農地が確保されることから、地元関係者から着実な事業実施を期待されている。 ク その他 第1回 実施計画書変更 平成29年2月20日	計画どおりであり、変更はない。 ②主要工事計画の著しい変更が認められないか 主要工事計画の著しい変更は認められない。 なお、併せて実施している中山間総合整備事業との調整等により生じた主要工事計画の変更に対応して平成29年2月に実施計画書を変更している。 エ 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化（費用対効果分析の結果を含む） ①工法や事業量の変更に伴う事業費増分（労賃又は物価の変動によるものを除く。）が計画事業費の20%未満であるか 事業費増分（労賃又は物価の変動によるものを除く。）は計画事業費の20%未満である。 なお、現地実情の精査や事業実施中に新たに発生した地すべりへの対策等により生じた事業費の増に対応して平成29年2月に実施計画書を変更している。 ②市町村等が策定する農業振興計画等との整合が図られているか 事業の特性により該当なし。 ・費用対効果分析の結果（B/C） 1.57（現計画時 1.57） オ 環境等の調和への配慮 工事の実施にあたっては、濁水発生や土砂流出の防止に努めるほか、騒音、排ガス対策型の建設機械を使用し、周辺への影響を極力軽減するなど、環境等へ配慮している。 カ 事業コスト縮減等の可能性 仮設道路等に再生骨材等のリサイクル製品を使用することにより、コスト縮減が図られている。 キ 地元（受益者、地方公共団体等）の意向 地すべり対策事業と中山間総合整備事業を併せて実施することにより、農地、農業用施設の安全性が高まるとともに、優良農地が確保されることから、地元関係者から着実な事業実施を期待されている。 ク その他 第1回 実施計画書変更 平成29年2月20日																
<table border="1"> <tr> <td>事業主体の事業実施方針</td><td>継続する。</td></tr> <tr> <td>事業主体の予算要求方針</td><td>平成29年度予算を要求する。</td></tr> <tr> <td>第三者意見</td><td>本地区は、計画されていた工事がほぼ完了しており、地域の地すべり対策が着実に進んでいる。本事業はまた、併せて実施されている中山間総合整備事業と相まって、地域農業の振興に貢献している。 今後は今回施工した地すべり対策工の効果について、県、国として十分な経過観察を行い事業の概成に努められたい。 また、事業概成後は、将来に亘って地域住民が安心して営農や生活が行えるよう、地域住民とも連携して地すべり対策工などに対して適切な監視を行われたい。</td></tr> <tr> <td>補助金交付の方針</td><td>予算を割り当てる。</td></tr> </table>	事業主体の事業実施方針	継続する。	事業主体の予算要求方針	平成29年度予算を要求する。	第三者意見	本地区は、計画されていた工事がほぼ完了しており、地域の地すべり対策が着実に進んでいる。本事業はまた、併せて実施されている中山間総合整備事業と相まって、地域農業の振興に貢献している。 今後は今回施工した地すべり対策工の効果について、県、国として十分な経過観察を行い事業の概成に努められたい。 また、事業概成後は、将来に亘って地域住民が安心して営農や生活が行えるよう、地域住民とも連携して地すべり対策工などに対して適切な監視を行われたい。	補助金交付の方針	予算を割り当てる。	<table border="1"> <tr> <td>事業主体の事業実施方針</td><td>継続する。</td></tr> <tr> <td>事業主体の予算要求方針</td><td>平成29年度予算を要求する。</td></tr> <tr> <td>第三者意見</td><td>本地区は、計画されていた工事がほぼ完了しており、地域の地すべり対策が着実に進んでいる。本事業はまた、併せて実施されている中山間総合整備事業と相まって、地域農業の振興に貢献している。 今後は今回施工した地すべり対策工の効果について、県、国として十分な経過観察を行い事業の概成に努められたい。 また、事業概成後は、将来に亘って地域住民が安心して営農や生活が行えるよう、地域住民とも連携して地すべり対策工などに対して適切な監視を行われたい。</td></tr> <tr> <td>補助金交付の方針</td><td>予算を割り当てる。</td></tr> </table>	事業主体の事業実施方針	継続する。	事業主体の予算要求方針	平成29年度予算を要求する。	第三者意見	本地区は、計画されていた工事がほぼ完了しており、地域の地すべり対策が着実に進んでいる。本事業はまた、併せて実施されている中山間総合整備事業と相まって、地域農業の振興に貢献している。 今後は今回施工した地すべり対策工の効果について、県、国として十分な経過観察を行い事業の概成に努められたい。 また、事業概成後は、将来に亘って地域住民が安心して営農や生活が行えるよう、地域住民とも連携して地すべり対策工などに対して適切な監視を行われたい。	補助金交付の方針	予算を割り当てる。
事業主体の事業実施方針	継続する。																
事業主体の予算要求方針	平成29年度予算を要求する。																
第三者意見	本地区は、計画されていた工事がほぼ完了しており、地域の地すべり対策が着実に進んでいる。本事業はまた、併せて実施されている中山間総合整備事業と相まって、地域農業の振興に貢献している。 今後は今回施工した地すべり対策工の効果について、県、国として十分な経過観察を行い事業の概成に努められたい。 また、事業概成後は、将来に亘って地域住民が安心して営農や生活が行えるよう、地域住民とも連携して地すべり対策工などに対して適切な監視を行われたい。																
補助金交付の方針	予算を割り当てる。																
事業主体の事業実施方針	継続する。																
事業主体の予算要求方針	平成29年度予算を要求する。																
第三者意見	本地区は、計画されていた工事がほぼ完了しており、地域の地すべり対策が着実に進んでいる。本事業はまた、併せて実施されている中山間総合整備事業と相まって、地域農業の振興に貢献している。 今後は今回施工した地すべり対策工の効果について、県、国として十分な経過観察を行い事業の概成に努められたい。 また、事業概成後は、将来に亘って地域住民が安心して営農や生活が行えるよう、地域住民とも連携して地すべり対策工などに対して適切な監視を行われたい。																
補助金交付の方針	予算を割り当てる。																